

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合
 ('12RH0(TCF9756)・RH1(TCF9766)・RH2W(TCF9876)
 '12レストルームドレッサー専用ネオレストRH(TCF9866C) 用)

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
 この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)
 特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

2. 連立トイレの配置例

正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2	正 規 品	(タ イ 1 プ) 1	(タ イ 2 プ) 2
(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5	(タ イ 3 プ) 3	(タ イ 4 プ) 4	(タ イ 5 プ) 5

3. 連立トイレ対応方法

<<本体側の設定方法>>

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、[TOTOメンテナンス](#)へご依頼下さい。(有償)
 ※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

手順 リモコン特殊コード切り替え方法(ウォシュレット本体側)

※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

1 本体操作部の **運転** 入/切 を10秒以上押し続ける
 ⇒10秒後に全てのランプが**5秒間**点灯します。

本体操作部

《下図は例です》

緑色点灯 → 橙色点灯 → 緑色点灯
 この間5秒

ランプが点滅(緑色)したら最初からやり直してください

2 **運転** 入/切 を押したまま本体の全ランプが点灯(5秒間)すると、
 すぐに **ビデ** 入/切 を5秒以上押す。
 5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します。

3 ※途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。
運転 入/切 を押したまま、**おしり** 入/切 を押す。
おしり 入/切 を押す度に標準→特1→特2…特9→標準
 と設定が切り替わります。

本体操作部

本体表示部

●…緑点灯 ▲…橙点灯 ×…消灯

設定コード	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9
運転	●	×	●	×	●	×	●	●	×	●
便座	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×
節電	●	●	●	●	×	×	×	▲	▲	▲

4 ※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。
運転 入/切 から手を離れた時点で設定したコードになる。

5
 ウォシュレット本体の裏面に切り替え後の特殊コードラベルを貼る。

※リモコン側の切替作業終了後、必ず**作動確認**を行ってください。

<<リモコン側の設定方法>>

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																																																			
1		<p>①リモコンハンガーからリモコンを取りはずす。</p> <p>②電池カバーを開けて、乾電池を取りはずす。</p> <p>③「止」スイッチを押したままにして、液晶表示が消えることを確認する。 (電源が入ったままだと切替わらない場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>電池を必ず抜いて作業を行ってください。 電池を抜かないと連立モードに切り替わりません。</p> </div>																																																																		
2		<p>リモコン裏面のねじ4本をプラスドライバーではずし、裏板を取りはずす。 ◆裏板を外す際は、上側から外してください。 (下側から外すと外れにくい場合があります。)</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>基板には触らないようにお願いします。 人体の静電気で破壊するおそれがあります。</p> </div>																																																																		
3	 <table border="1" style="margin: 10px auto; text-align: center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">コード</th> <th colspan="9">◎:つながったまま ×:切断</th> </tr> <tr> <th>ジャンパ線</th> <th>標準</th> <th>特1</th> <th>特2</th> <th>特3</th> <th>特4</th> <th>特5</th> <th>特6</th> <th>特7</th> <th>特8</th> <th>特9</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>JP1(J1)</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>JP2(J2)</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP3(J3)</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>◎</td> <td>◎</td> </tr> <tr> <td>JP4(J4)</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>	コード		◎:つながったまま ×:切断									ジャンパ線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9	JP1(J1)	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	JP2(J2)	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎	JP3(J3)	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎	JP4(J4)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>◎ジャンパー線の切断は、切りまちがえないように注意して行ってください。 ◎ジャンパー線の切りくずがリモコン内に入らないように注意してください。</p> </div> <p style="margin-top: 20px;">リモコン基板上の4本のジャンパー線を、左表にしたがってニッパで切断することにより特1～特9へ切り替える。</p>
コード		◎:つながったまま ×:切断																																																																		
ジャンパ線	標準	特1	特2	特3	特4	特5	特6	特7	特8	特9																																																										
JP1(J1)	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×	◎	×																																																										
JP2(J2)	◎	◎	×	×	◎	◎	×	×	◎	◎																																																										
JP3(J3)	◎	◎	◎	◎	×	×	×	×	◎	◎																																																										
JP4(J4)	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	×	×																																																										
4		<p>①裏板をねじでリモコンに取り付ける。</p> <p>②リモコンに乾電池を入れてリモコンを取り付けてください。 ◎乾電池の入れかたは、手順1を参照してください。</p> <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>ご注意!!</p> <p>裏板を取り付ける前に、電池端子が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> </div>																																																																		
5	 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>例</p> <p>リモコンコード特1</p> <p>このリモコンは特1タイプの本体のみを操作できます。</p> </div>	<p>切り替え後の特殊コードラベルを貼る。 ◎リモコンの裏面に貼付してください。</p>																																																																		

※1 ウォッシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。
 ※2 基板内部を扱う作業になりますので、静電気及び取り扱いには十分ご注意ください。
 (内部精密機器を破壊するおそれがあります。)